

科目名:会計学		講義	担当教員名: 久富 肇	実務経験 有
1年次 5期		60時間	必修	
授業の到達目標及びテーマ 1. 下記の会計の目的や機能・役割を理解する。 (1) 会計責任や財産管理責任を果たすこと…経営者は企業内部において、さまざまな会計情報を用いて資金の財産管理責任を果たしている。 (2) 利害調整を果たすこと(契約を支援すること)…種々の異なる利害を調整することを果たすために、利害調整の指標となる財務諸表等の会計情報を提供するという機能・役割がある。 (3) 意思決定を支援すること…企業の種々の利害関係者や情報利用者による種々の意思決定を支援する 2. IT化、グローバル化する会計に対応するため、IFRS(国際会計基準)にも触れる。				
授業の概要 会計は、経済・社会・法律・情報技術などの企業環境の変化や国家・文化と密接に関連する。各論点が法的規制に準拠していることを理解し、財務諸表作成にいたる。				
授業計画				
1	損益計算書と貸借対照表	16	負債会計 (1)	
2	企業会計原則	17	負債会計 (2)	
3	商品売買	18	資本(純資産)会計 (1)	
4	特殊商品売買 (1)	19	資本(純資産)会計 (2)	
5	特殊商品売買 (2)	20	決算 (1)	
6	現金預金	21	決算 (2)	
7	手形	22	本支店会計 (1)	
8	外貨換算会計 (1)	23	本支店会計 (2)	
9	外貨換算会計 (2)	24	建設業会計(工事契約) (1)	
10	有価証券 (1)	25	建設業会計(工事契約) (2)	
11	有価証券 (2)	26	連結会計(資本連結) (1)	
12	固定資産 (1)	27	連結会計(資本連結) (2)	
13	固定資産 (2)	28	財務分析	
14	繰延資産	29	伝票会計・帳簿組織	
15	引当金	30	まとめ	
テキスト ネットスクール出版 全経簿記能力検定試験公式テキスト1級 商業簿記・会計学				
使用教具・参考書等 ①計算器具として電卓				
評価の方法と基準 定期試験時にペーパーテスト(100点中60点以上合格) 受講態度と小テスト、課題提出を加味する				